



津馬蚤

1880年 ~ 2025年
石別小学校 開校145年

しおさい 第6号

<教育目標> ~考える子(知)・思いやりのある子(徳)・たくましい子(体)

いざというときのために ~防災について考える~

校長 玉野 悌 司

約1か月の夏休みが終わり、学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。子供のいない学校は、ちょっと寂しい雰囲気の中と化しておりましたが、主役の子供たちの登場でパッと明るくなったような気がします。休み中にリフレッシュした教職員も、子どもたちのパワーをもらってまた頑張ろうという気力がわいてきます。保護者地域の皆様、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、先日石別地区と小中学校共催の防災訓練を実施しました。地域の皆様や関係各所の方々の協力で大変意義のある訓練となりました。東日本大震災のときの石巻市のように、訓練と同じように本番も粛々と避難することが、多くの命を守ることに繋がります。そういう意味でも訓練はとても大切なのです。

7月30日に起きた、千島地震による津波警報では、避難所の指定などいくつか課題を残しました。夏休み中という事もあり職員が少ない中どう対処するか、が問われました。職員にも家庭があり、避難しなければならないこともあるので、難しさもあります。今回市役所から避難所に指定されたのは中学校のみで、小学校は指定されませんでした。しかし、万が一避難してくる方がいたときのために避難所開設の準備はしていました。予想通り数名の方が車や徒歩で避難されました(校舎内避難は0でした)。この点につきましては今後検討が必要だと思いますが、いずれにしても避難受け入れの準備はしておきますので、今後何かあった場合は心配せず避難してください。避難訓練とあわせて今回明らかになった課題につきましては、市役所や消防と相談し今後に生かせるよう改善してまいります。また、当日の子供たちの避難状況について電話で確認させていただきました。避難地域に住んでいる児童は全員無事を確認できてほっとしました。今回は携帯電話が繋がる状態だったので良かったですが、東日本大震災の時のようにつながりにくい状態の時、安否確認が難しくなります(当時勤務していた学校では、職員が手分けして避難所や町内を歩き回り、できるだけ所在確認をした記憶があります。しかし本校のように校区外に住んでいる児童について確認することは難しくなります)。この点につきましても、複数の確認方法を今後検討してまいります。

ご家庭では、災害が発生したときに備えて、ご家族で以下のようなことを話し合ってみてください。

- ・ 災害時の連絡方法や集合場所を決めておく
- ・ 家族構成や状況に応じた非常持ち出し袋を準備する
- ・ 避難場所や避難経路を確認しておく



特に保護者が不在の時の避難について、ルールを決めておくといいでしょう。子どもたちには、「自分の命は自分で守る」という意識を持たせ、いざという時に冷静に行動できるよう、一緒に防災について考える機会を持っていただければ幸いです。

私たち教職員一同、子どもたちの安全を第一に考え、日々の教育活動に取り組んでまいります。ご家庭の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

9月 行事予定

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| 1日(月) 地域防災訓練 | 16日(火) 水曜日課(5時間授業) |
| 2日(火) PTA ミニバレー練習 | 17日(水) 火曜日課(6時間授業) |
| 4日(木) クマについての学習会
PTA ミニバレー練習 | 18日(木) PTA バンド練習 |
| 5日(金) ふるさと学習大別川観察 | 22日(月) ミニトマト収穫体験 |
| 7日(日) 北斗市PTA 交流ミニバレー大会 | 23日(火) 秋分の日・瑞石神社祭典 |
| 8日(月) ゆうあい新生園陶芸体験 | 24日(水) 丸山神社祭典 |
| 11日(木) スクールカウンセラー高内先生来校
PTA バンド練習 | 25日(木) PTA バンド練習 |
| 12日(金) 秋の遠足・函館山登山 | 26日(金) 石っこカフェ |
| 15日(月) 敬老の日 | 29日(月) 上磯地区支援学級交流会・エイド03 |
| | 30日(火) 前期あゆみ配付 |

8月の行事から

8月22日(金)
2学期始業式



8月26日(火)~9月1日
(月) 教育実習 東北学院大3年
庄司皿先生が5日間の実習を行いました。



8月27日(水)
不審者対応訓練
当別駐在所佐藤所長さん
にご指導をいただきました。

8月27日(水)・28日(木)
夏休み作品発表会

